

本とあそぼう Vol. 128  
こどもんと

2011年 12月  
宇佐市民図書館  
〒 879-0453  
宇佐市大字上田 1017-1  
Tel.0978-33-4600  
Fax.0978-33-4679

ひのじ 日  
ゆきの 雪  
たなかふゆ 冬  
田中

●電信機  
文字や数字を信号音にか  
えて送る機械。指先でキ  
ーをたたいてつかう。



●夕餉  
夕ごはん。

雪がしんしんと降っている  
町の魚屋に赤い魚青い魚が美しい

町は人通りもすくなく

鶏もなかない 犬も吠えない

暗いので電燈をともしている郵便局に

電信機の音だけがする

雪がしんしんと降っている

雪の日はいつのまにか

どこからともなく暮れる

こんな日 山の獣や鳥たちは

どうしているだろう

あのやさしくて臆病な鹿は

どうしているだろうか

鹿はあたたかい春の日ざしと

若草を慕っている

いのししはこんな夜の夜には

雪の深い山奥から雪の少ない里近くまで

餌をさがしに出て来るかもしれない

お寺の柱に大きな穴をあけた啄木鳥は

どうしているだろう

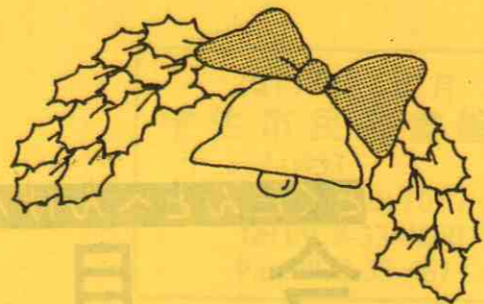
みんな寒いだろう

すっかり暮れたのに

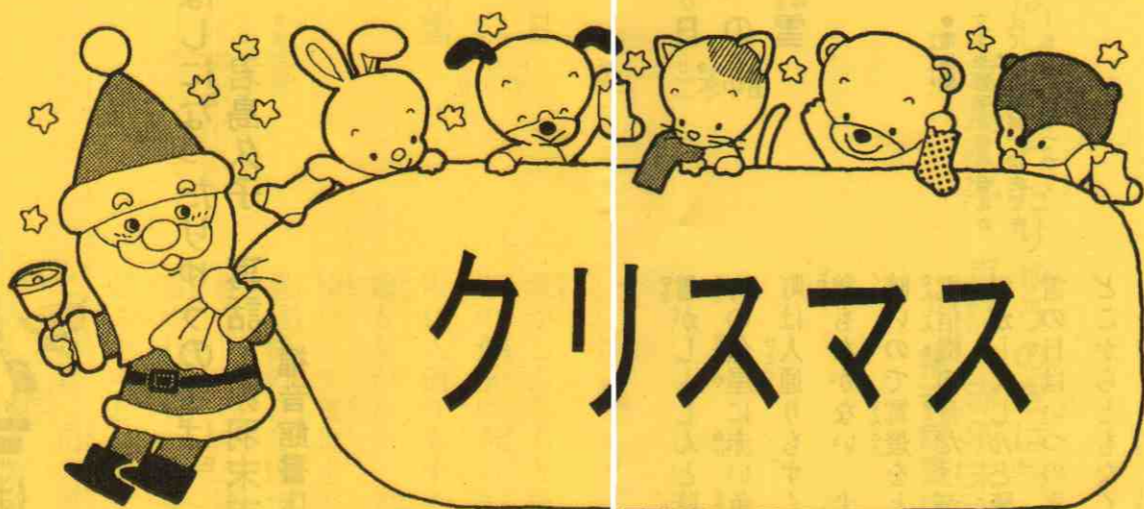
雪がしんしんと降っている

夕餉のしたくの汁の匂いがする

『みんなで読む詩・ひとりで読む詩 しぜんのうた』より  
小海永二 編 村上泰成 イラスト ポプラ社 刊



『サンタと小人の国のお話集』  
 クレンニエミ 作 いながきみはる 訳  
 レンメツチュ 絵 借成社 刊  
 サンタのふる里フィンランドにはサ  
 ンタのいろいろな話があります。  
 たとへば、こどものほしいものが見え  
 る「テレビ望遠鏡」とか。サンタの  
 お手伝いをする小人たちは、のぞいてみ  
 たくてたまりません（「サンタ村のテレ  
 ビ望遠鏡」より）。短いお話です。



# クリスマス



『クリスマスソングブック1』  
 児島なおみ 著 借成社 刊  
 町で流れていて、いつしか覚えてい  
 るクリスマス之歌。どんな歌詞なので  
 しょう？ クリスマスのイラストと、  
 16曲の楽譜があります。「あの歌、こ  
 んな歌詞だったんだ」親子で見ても歌う  
 のも楽しそうです。



『クリスマスのインタビュー』  
 絵 土屋富士夫 文 吉池好高  
 女子パウロ会 刊  
 最初のクリスマスの夜。  
 生まれたばかりの赤ちゃんをかこん  
 でいるのは、お父さんとお母さんと、  
 それから……。うまこや  
 ベツレヘムの馬小屋に、こどもたち  
 がインタビューをします。

どくだんとへんけんによっているかもしれない

# 今月の一冊

『ほしになったりりゅうのきば』

君島久子

再話

赤羽末吉

福音館書店

刊 画



ほしになったりりゅうのきば

君島久子 再話  
赤羽末吉 画

二匹の竜があばれて、天が破れてしまいました。  
破れた天をつくろうため、サンはつくろいが上手だという  
クマ王の娘を嫁にするため出かけます。

「人びとのためにいっしょに天をつくろいましょう」  
という白ひめ。2人は天をつくろうことができるでしょうか？